

ReduHeat[®] (レディヒート)ご使用の手引

- レディヒート1缶でおよそ400㎡のハウスに塗布が可能です。あらかじめご使用になるハウスの面積に必要なレディヒートをご準備ください。

注意

- レディヒートの塗布を行う前に、塗布を行う表面が乾いていることをご確認ください。表面が濡れている場合、レディヒートが付きにくい場合があります。
- 塗布作業時、または塗布後の乾燥中に降雨が予想される状況での塗布はお控えください。(塗布後約1日で乾燥します)
- なるべく風のない日を選んで塗布を行うことをおすすめいたします。

- ① レディヒート、水、希釈用タンク、動力噴霧器を準備します。
- ② レディヒート1に対して5倍量の水を混合してください。

レディヒート1缶につき…



+



=



レディヒート

水

13.5L

65L

約80L

1

+

:

5

=

=

6

ポイント

レディヒートと水の混合が不十分だとタンクの底にレディヒートが溜まりノズルが詰まる原因になります。混合を十分に行ってください。

- ③ 動力噴霧器を使用して、ハウスの屋根にレディヒートを吹き付けます。(鉄砲・ガンタイプのノズルの使用をおすすめいたします。)

ポイント

レディヒートがタンクの底に沈むのを防ぐため、動力噴霧器の「戻し」の液を使ってタンク内を常に循環させることをおすすめいたします。

④ 塗布作業後は動力噴霧機・ホース内の洗浄を行うために、50～100Lの水を出し続けてください。



本手引書は1000㎡あたり2.5缶(遮光率13%、遮熱率24%)の塗布を推奨しております。希釈の倍率を変えることで、お好みの遮光率でレディヒートをお使いいただくことができます。下表を参考に使用量を変えてお使いください。

1000㎡あたりの使用量

使用缶数 (缶)	希釈率	水 (L)	遮光率 (%)	遮熱率 (%)
4.5	1: 3	150	25	44
3.5	1: 4	160	16	30
2.5	1: 5	170	13	24
2	1: 6	180	10	20

おすすめ!

ReduSystems®

株式会社 レディシステムジャパン
〒329-0412 栃木県下野市柴262-10
TEL: 0285-44-5271 FAX: 0285-40-8976